

令和6年度投稿

俳句

(六月)

仙巖園 雨に濡れる 松の影

(仙巖園 Yuma)

積む石に 祖先と今の 思慕重ね

(仙巖園 濱田千夏)

かごんまの 心地の良さに 太鼓判

(仙巖園 ごりさ)

川柳

(六月)

白む空 見果てる先の 桜島

(城山 hata)

分からずも 歴史を感じる 赤い傘

(仙巖園 ごりさ)

短歌

(六月)

裾引いて 桜島望む 子供の声

望遠鏡の 百円ねだる

(城山 林堂)